

ヒップホップダンスで3年連続九州1位 ～市内小学生のダンスチームが南九州大会優勝

日本キッドピクス協会が主催するダンスの大会「チャレンジカップ南九州大会」が12月4日に薩摩川内市で行われ、九州各地からチームが参加する中、市内小学生のダンスチーム「☆REALIZE☆」が、ヒップホップ部門で1位に輝きました。また、同じくダンスチーム「SHINE」も3位となり、個人も含め市内から延べ27人が、7月に神奈川県で開催される全国大会への出場権を獲得しました。

両チームのメンバーは、市内のダンススタジオ「LCL」に通う市内の小学生。同ダンススタジオのチームは同大会で2年連続優勝しており、今回で3年連続の快挙です。

ヒップホップダンスは、早いリズムに合わせて激しく体を動かすのが特徴。市内の様々なイベントに参加し、子どもたちのあふれるパワーで、市民を元氣付けています。

監督の新名幸さん（写真中央）は、「子どもたちの努力が花開くように全力でサポートして、全国大会優勝を目指します」と、力強く語っていました。



枕崎市手をつなぐ育成会
親子交歓研修レクリエーション大会
投稿者 宮下設郎さん

投稿

第1回枕崎市手をつなぐ育成会の親子交歓研修レクリエーション大会が11月6日、サンフレッシュ枕崎で開催されました。これは同育成会（板敷重信会長）の会員が、会未加入の方も含め会員の親睦と交流を目的として、横へのつながりの輪が広まればと、開催されたものです。

大会には会員35人を含め計47人が参加し、育成会活動の報告の後、新しく作られた同育成会の歌の紹介や、「我が子と共に28年」と題して枕崎福祉作業所・宮下設郎所長が講演を行いました。また、レクリエーションでは、子どもたちと市長が「大きな栗の木の下で」を踊る一幕もありました。各ゲームでは全員が参加し、ドラえもんやマツケンサンバの踊りで盛り上がりました。

事務局担当は、今回の反省点を改善し、来年第2回大会を計画したいと語っていました。



本場フランス料理の味を家庭で ～上柿元勝クッキング教室

ハウステンボスホテルズの名誉総料理長、上柿元勝氏によるクッキング教室が12月4日、立神中学校調理実習室で開催され、市民ら36人が参加しました。

まず上柿元氏による調理の実演が行われ、枕崎名物のカツオを使った料理など4品を手際よく作りながら、料理の心得や上柿元氏のフランスでの修行時代の苦労を楽しく話されるなど、和やかな雰囲気でした。

そして、参加者による調理の時間となると、教室は途端に活気に満ちあふれ、本場フランス仕込みの味を再現しようという熱気が伝わってきました。



「上柿元さんみたいになりたい料理人になりたい！」
小川和輝 君（立神中3年）

この教室で、熱心に上柿元氏の話聞いていた小川君。将来料理人になりたいという夢を持ち参加したということで、家でモチチューやハンバーグ、から揚げなどを作って、家族に食べてもらっているそうです。

「上柿元先生の話聞いて、とても刺激を受けました。将来に役立つ話を聞けてとても良かったです」と話してくれました。

フロアのピアニストの演奏に感激 ～枕崎小学校「音楽鑑賞会」

枕崎小学校「音楽鑑賞会」が12月13日、市民会館で開催され、全校児童や保護者らが、ピアニストの東順子さん（ちょうふ音楽教室主宰・鹿児島県出身）の素晴らしい演奏を鑑賞しました。

東さんは、トルコ行進曲からハンガリー狂詩曲第6番まで計7曲を、楽しい会話を交えながら演奏しました。その中で、児童たちに「何でもいい。自分を表現できるものを一つ持ってほしい。何事もあきらめずに努力することが大切」と話されました。

また、児童のピアノ演奏も行われ、松崎悠希さん（2年）、中村透子さん（4年）、竹井文子さん（6年）が、東さんから丁寧な指導を受けていました。



遠く離れた反彦と意見交換 ～枕崎小児童が日置市土橋小児童と「テレビ会議」

枕崎小学校6年4組の児童32人が12月14日、総合的な学習の時間に、インターネットを利用した「テレビ会議」で日置市土橋小学校の児童と意見交換を行いました。

これは、「ユネスコプロジェクト」に参加している枕崎小6年生と土橋小ボランティア委員会が、書き損じはがきを集めるためのポスターを作るにあたり、互いに評価しあいながらより良いものをつくろうと行われたものです。児童たちは、インターネットをとおしてスクリーンに映し出される、遠く離れた土橋小の児童たちを確認しながら、事前に送られたポスターについての意見を述べ合っていました。



國澤奈布さん（枕崎中3年）が区間賞獲得 ～川辺地区駅伝競走大会

第51回川辺地区駅伝競走大会が11月20日に開催され、旧2市5町から10チームの選手たちが、東回りコース（坊津～枕崎～知覧～川辺）を駆け抜けました。

枕崎市からも1チームが出場し健闘しました。特に、8区を走った國澤奈布さんは、2.1kmを8分50秒という好タイムで走り、高校・一般まで含めての区間賞を獲得しました。

この大会は、地区対抗女子駅伝、県下一周駅伝の予選会でもあり、各市町の代表がしのぎを削ります。結果は次のとおり。（南さつま市は旧市町で出場）

①加世田A、②知覧A、③川辺A、④加世田B、⑤坊津、⑥枕崎、⑦笠沙、⑧川辺B、⑨知覧B、⑩大浦



四元健くん（立神小6年）が走り幅跳び新記録 ～市小学校陸上記録会

小学校陸上記録会が10月18日、総合グラウンドで開催され、各学校5・6年生の代表児童が、授業や放課後の練習の成果を発揮しました。

大会記録には、昭和40年代の記録が残っている種目もあり、平成13年以降は一つの新記録も出ていませんでしたが、今回、四元健くんが走り幅跳びで4m62cmの新記録を出しました。おめでとうございます。